

第2回（2015年）The 2nd Symposium for Women Researchers

THE 2nd SYMPOSIUM FOR WOMEN RESEARCHERS
 第2回 SWR 10th NOV 1
 リンク ポスター発表・特別講演
Symposium for Women Researchers
 島根女子高生や大学生・院生がポスターで国際的研究を披露します。秋のひと時、声山でサイエンスを味わいませんか。
 女子高生はもちろん、女子中学生の皆さんも是非お越しください。
 日時 **平成27年11月1日(日)**
 会場 **東京都立戸山高等学校**
 11:30~ 受付
 11:50 開会式
 12:00~13:10 **ポスターセッション1(大学生・大学院生)**
 13:10~13:40 **特別講演 江崎グリコ健康科学研究所 八ッ橋宏子氏**
「グリコーゲン〜元気の素で肌の潤いストーリー」
 13:40~13:50 **コーヒーブレイク**
 13:50~15:00 **ポスターセッション2(高校生)**
 15:00 閉会式

日時：2015年11月1日（日） 11：30～15：30

会場：東京都立戸山高等学校

時程：11：30～ 受付

11：50 開会式

12：00～13：10 ポスターセッション1（大学生・大学院生）

13：10～13：40 特別講演

「グリコーゲン - 元気の素で肌の潤いストーリー」（仮題）

江崎グリコ健康科学研究所 八ッ橋宏子氏

13：40～13：50 コーヒーブレイク

13：50～15：00 ポスターセッション2（高校生）

15：00 表彰式・閉会式

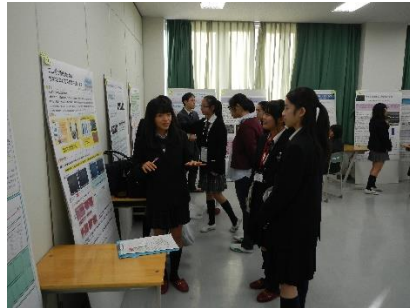
参加者はSSHクラス以外から在校生、保護者、卒業生、中学生、島根県出雲高校からの見学者もあり、合計153名に上った（高校生95名・大学生/院生10名・大学/研究機関等9名・卒業生1名・高校教諭22名・中学生8名/保護者8名）。

第1部として、大学生・大学院生10名による10件のポスターセッション、続いて（株）グリコ健康科学研究所 八ッ橋宏子氏による講演をいただいた。昨年度は大学勤務の女性研究者によるパネルディスカッションだったので、企業の女性研究者の立場についても知りたいという要望が多かったため、この企画となった。グリコーゲンの美肌作用についての科学はもちろんのこと、実は文系出身だったこと、3人の子育て中にあること、など研究を支える経験と情熱満載の内容であった。

第2部へ移る間のわずかな時間の中で、コーヒーブレイクを持った。短時間でも初対面の者同士が交流できるよう、1対1でポスター前において出合う趣向とし、そのまま中学生・高校生による63件（本校を含め7校参加）のポスターセッションが始まった。うち、3件は初参加の中学生による研究であった。大学生や院生、そして大学教授から直接助言を頂いた。

参加校：文京学院女子高校、都立多摩科学技術高校、都立科学技術高校、聖心女子学院中・高等科、横浜サイエンスフロンティア高校等





ポスター発表 25 件のうち、タイの学生による研究 3 件及びタイとの共同研究 1 件があり、本校生徒は 2 年生の 4 件の参加であった。従来の交流に加え、英語での発表や質疑応答をもつことができただけでなく、大学教授陣から助言をいただく充実した時間となった。

このようにして主催校を中心として発展かつ継続し、会場ごとに特徴のある内容になっている。

課題

大学生・大学院生の発表件数・分野をともに増やす必要があるが、大学祭の時期と重なっていることや、リケジョイベントが盛況になるほど同様の依頼が殺到しているとのことで、大学生発表の参加数は厳しい状況が続いている。また、参加高校についても同時期に同種のイベントが開催されており、かつ予備校模試の実施と重なるなど、参加数拡大には難しい課題となっている。

アンケート結果

回答者職業 中学生：8 名 高校生：56 名 大学生：6 名 院生：2 名
高校教員：5 名 研究者：1 名

◆ ポスター発表時間・場所・内容についてご感想・お気づきの点

①中学生

・同じ中学二年生とは思えない発想がたくさんあって刺激になった 他

②高校生

・的確なアドバイスがもらえて良かった

・大学生の発表をもっと増やしてほしい 他

③大学生・院生

・似たような研究内容のポスターをまとめておいてくれると、
比較できて面白かったと思う 他

④高校教員

・大学生の発表スペースをもっと広くしてほしい 他

◆ 「グリコーゲン～元気の素で肌に潤いストーリー」(八ッ橋宏子先生)についてのご感想

①中学生

・進路のことで参考になることが多くあった 他

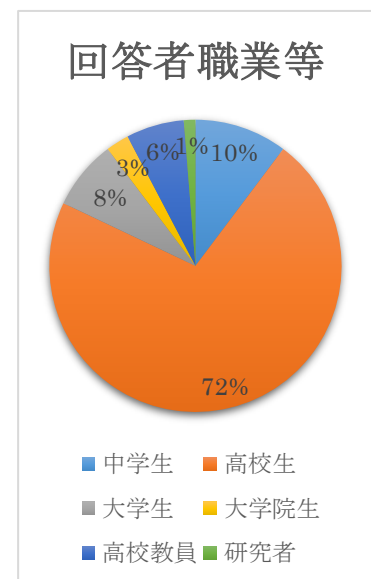
②高校生

・研究者の一日というのが想像と違って驚きだった

・企業での研究についての話を聞くのは初めてで新鮮だった 他

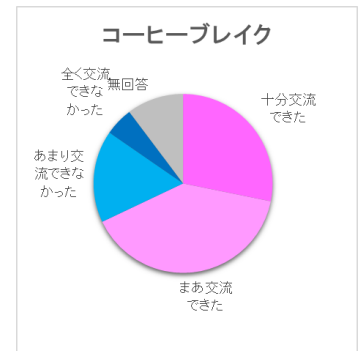
③大学生・院生

・研究についてだけでなくご自身の経験についても聞かせていただけて参考になった 他



★ コーヒープレイクはいかがでしたか

十分交流できた：22名 まあ交流できた：31名 あまり交流できなかった：13名
 まったく交流できなかった：4名 （無解答：8名）



◆ コーヒープレイクについてのご感想・お気づきの点

①中学生

・時間が短くて聞きたいことを聞く間があまりなかった 他

②高校生

・大学生の方の話を聞いて良かった 他

③大学生・院生

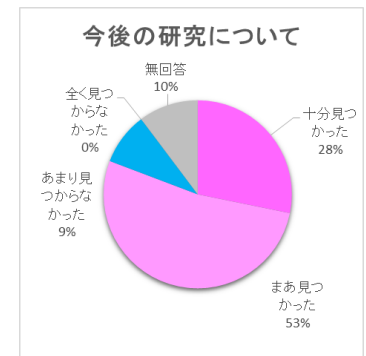
・高校生と話す機会はあまりないので、新鮮でよかった・大学生活についてなど、気軽に会話できてよかった 他

④高校教員

・最初は不安に思っていたようだが、話し始めると交流がスムーズにできたようだった 他

★ 今後の研究に役立つことはありましたか

十分見つかった：22名 まあ見つかった：41名 あまり見つからなかった：7名
 まったく見つからなかった：0名 （無解答：8名）



◆ 今後の研究に役立ったこと、役立たなかったことは具体的に…

①中学生

・発表の際いろいろな質問をいただいて、新たな改善点が見つかった 他

②高校生

・同じ系統の研究をしている他校の人とのネットワークができた
 ・大学生の方に研究方法についてのアドバイスをいただけた 他

③大学生

・視野を広くして研究と向き合う姿勢を思い出し、初心に帰れた
 ・自分の分野以外の専門の人や中高生の発表のわかりやすさの工夫を今後も役立てたい ・斬新な発想に刺激を受けた
 ・何も知識のない方にもわかってもらえるような発表を考える、貴重な経験だった
 ・今までされたことのないような質問をされて、新たな視点で研究をみることができた 他

◆ SWR 参加にあたって、自分の変化/成長はありましたか

①中学生

・他校の人の実験を知り、アイデアをもらうことができた 他

②高校生

・化学、物理、生物すべての分野をきちんと学び、多方面から研究を見つめることが大切だと気付いた
 ・人にわかりやすく伝える方法を考えるようになった ・大学生の本格的な研究を知り、刺激を受けた 他

③大学生・院生

・よりわかりやすい発表の仕方を再び考えることができた ・専門知識のない人に発表する難しさを学んだ
 ・どのように話すか自分の研究に興味を持ってもらえるか、勉強になった
 ・がんばって研究している中高生に元気をもらえた

⑤研究者

・若い女性への期待が膨らんだ